

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（交通施設：赤道春田線）整備事業						
補助事業者名	西都市						
実施場所	宮崎県西都市大字岩爪						
補助事業の目的	市道赤道春田線の地域住民より、本路線が未改良で幅員が狭く離合ができないため拡幅改良してほしいとの要望があり、当市において工事時期を検討したところ、早急に拡幅を実施する必要があると判断し、当該工事に係る用地測量および用地買収を実施するものである。 今後、調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場の安定的使用に寄与させるものである。						
補助事業の内容	用地測量 A=21,100㎡ 用地買収 A=2,709㎡(平成24年度) 改良工事 延長L=236m、幅員W=4.0m(平成24年度繰越) 改良工事 延長L=344m、幅員W=4.0m(平成25年度以降)						
補助事業の始期及び終期	平成23年度から平成26年度						
事業費及び交付金額		23年度	24年度	25年度 予定	26年度 予定		計
	事業費	円 3,300,000	円 5,220,000	円 45,380,000	円 8,750,000	円	円 62,650,000
	交付金額	3,200,000	4,400,000	41,880,000	7,910,000		57,390,000
補助事業の成果及び評価	工事が完了していないことから、具体的な成果及び評価はできないが、計画の内容に対して地元の理解を得ることが出来た。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（交通施設：都於郡佐土原線）整備事業						
補助事業者名	西都市						
実施場所	宮崎県西都市大字岩爪						
補助事業の目的	市道都於郡佐土原線の地域住民より、幅員が狭隘であり車両同士の離合が困難なことから、道路幅員を拡幅して欲しいとの要望があり、当市において工事時期を検討したところ、早急に拡幅を実施する必要があると判断し、改良工事を実施するものである。 調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場の安定的使用に寄与させるものである。						
補助事業の内容	改良工事 延長L=330m、幅員W=7.0m(平成24年度) 補償 N=3件、用地 A=429㎡(平成24年度) 改良工事 延長L=472m、幅員W=7.0m(平成25年度以降)						
補助事業の始期及び終期	平成19年度から平成26年度						
事業費及び交付金額		23年度 まで	24年度	25年度 予定	26年度 予定		計
	事業費	円 141,732,400	円 36,188,010	円 23,200,000	円 22,611,590	円	円 223,732,000
	交付金額	円 107,212,000	円 35,554,000	円 22,000,000	円 21,046,000		円 185,812,000
補助事業の成果及び評価	全区間の工事は未完了であるが、一部区間において、道路幅員が拡幅されたことから、地域住民より「以前より離合が容易になった」との意見が寄せられた。従って、これら交通施設の一部が改善されたことで、地域住民の生活環境の改善に一定の寄与をすることができた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設(交通施設：百井線)整備事業						
補助事業者名	西都市						
実施場所	宮崎県西都市大字上三財						
補助事業の目的	市道百井線の地域住民より、幅員が狭隘であり車両同士の離合が困難なことから、道路幅員を拡幅して欲しいとの要望があり、当市において工事時期を検討したところ、早急に拡幅を実施する必要があると判断し、改良工事を実施するものである。 調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場の安定的使用に寄与させるものである。						
補助事業の内容	改良工事 延長L=52.7m、幅員W=4.0m(平成24年度) 用地測量 A=22.3千㎡(平成24年度) 改良工事 延長L=558.0m、幅員W=4.0m(平成25年度以降) 用地補償 N=1式(平成25年度以降)						
補助事業の始期及び終期	平成23年度から平成27年度						
事業費及び交付金額		23年度	24年度	25年度 予定	26年度 以降予定		計
	事業費	円 2,872,000	円 11,364,000	円 10,600,000	円 35,164,000	円	円 60,000,000
	交付金額	円 2,500,000	円 10,330,000	円 9,600,000	円 31,570,000		円 54,000,000
補助事業の成果及び評価	全区間の工事は未完了であるが、一部区間において、道路幅員が拡幅されたことから、地域住民より「以前より離合が容易になった」との意見が寄せられた。従って、これら交通施設の一部が改善されたことで、地域住民の生活環境の改善に一定の寄与することができた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（教育文化施設：法元地区集会施設）整備事業						
補助事業者名	西都市						
実施場所	西都市大字三宅						
補助事業の目的	法元地区住民の学習、保育、休養及び集会に供する施設を設置することにより、地区住民環境の整備に寄与する。調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場の安定的使用に寄与させるものである。						
補助事業の内容	木造平家建127.7㎡						
補助事業の始期及び終期	平成24年度						
事業費及び交付金額		24年度					計
	事業費	円 17,073,000	円	円	円	円	円 17,073,000
	交付金額	16,000,000					16,000,000
補助事業の成果及び評価	集会場を改築したことにより、地域住民からは「快適に集会行事を実施できるようになった」、「施設をこれまでよりも頻繁に使用したい」等の意見が寄せられており、地域住民の生活環境の改善に寄与することができた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも建設計画をもとに事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（教育文化施設：島内村地区集会施設） 整備事業						
補助事業者名	西都市						
実施場所	西都市大字南方						
補助事業の目的	島内村地区住民の学習、保育、休養及び集会に供する施設を設置することにより、地区住民環境の整備に寄与する。 調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場の安定的使用に寄与させるものである。						
補助事業の内容	木造平家建111.8㎡						
補助事業の始期及び終期	平成24年度						
事業費及び交付金額		24年度					計
	事業費	円 17,540,000	円	円	円	円	円 17,540,000
	交付金額	15,000,000					15,000,000
補助事業の成果及び評価	集会場を改築したことにより、地域住民からは「快適に集会行事を実施できるようになった」、「施設をこれまでよりも頻繁に使用したい」等の意見が寄せられており、地域住民の生活環境の改善に寄与することができた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも建設計画をもとに事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（交通施設：栗野今井線・測量設計）整備事業						
補助事業者名	西都市						
実施場所	宮崎県西都市大字三宅外						
補助事業の目的	<p>市道栗野今井線の地域住民より、本路線は歩道が未整備で路肩が狭く歩行者や自転車の通行に支障があるため歩道を設置してほしいとの要望があり、本市において工事時期を検討したところ、早急に拡幅を実施する必要があると判断し、当該工事に係る実施設計を行うものである。</p> <p>今後、調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場の安定的使用に寄与させるものである。</p>						
補助事業の内容	<p>実施設計 一式（平成24年度） 改良工事 延長L=750m、幅員W=6.0m（平成25年度以降）</p>						
補助事業の始期及び終期	平成24年度から平成29年度						
事業費及び交付金額		24年度	25年度 予定	26年度 以降			計
	事業費	円 10,254,000	円 14,000,000	円 150,871,000	円	円	円 175,125,000
	交付金額	10,000,000	12,600,000	139,400,000			162,000,000
補助事業の成果及び評価	工事が完了していないことから、具体的な成果及び評価はできないが、計画の内容に対して地元の理解を得ることが出来た。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。